

会議記録

名 称	令和3年度第1回鹿沼市地域公共交通活性化協議会
日 時	令和3年6月4日(木) 10時00分～11時20分
場 所	鹿沼市役所 302会議室
出席者	委員：佐藤信、◆阪田和哉、◆小矢島応行、鉢村敏雄、塩田和也、原田篤(磯田)、保坂正人、◆高橋幸造、藤田治、◆中村資、小口正宏、奈良部実、齋藤裕嗣、◆小野典利、◆吉澤正光、石川さやか、神山学、上野直人、◆谷英夫(遠藤)、柴田誠、袖山稔久【計21名】 ※()は代理、◆はオンライン出席 事務局：益子則男、山本竜也、鈴木さくら、手塚倫子
内容及び結果等	<p>○開会 (益子生活課長)</p> <p>○あいさつ (佐藤会長)</p> <p>○委員紹介(自己紹介)</p> <p>○報告(進行：佐藤会長)</p> <p>1 令和2年度事業報告について →質疑なし</p> <p>2 令和2年度決算報告について →質疑なし</p> <p>○協議 (進行：佐藤会長)</p> <p>1 令和3年度事業計画(案)について 承認</p> <p>①委員 提案 「ファミリー向けバスの乗り方教室は、バスに親しむということを目的に路線バスを利用した体験交流事業を実施し楽しんでもらうことでバスを身近に感じてもらえるようにするとよいのではないか。」 ⇒(事務局 回答) 提案を参考にして検討する。</p> <p>②委員 質問 「地域公共交通計画の策定に関して調査経費やコンサル委託料などの策定経費が計上されていないがどのように考えているのか。」 ⇒(事務局 回答) 策定はコンサル等を入れずに策定するため予算は計上していない。事務局が案をつくるので、分科会でメンバーの皆様からいろいろとアドバイスをいただきたい。</p> <p>2 令和3年度予算(案)について 承認</p> <p>3 「生活交通確保維持改善計画」(案)の策定について 承認</p> <p>①委員 質問 「フィーダー計画の目標指標である1日1台あたりの利用者数について、令和元年度の実績も知りたい。」 ⇒(事務局 回答) 手元に資料がなくすぐに数字がでない。参考までに、目標値は平成27年度の実績を示しており、資料1のリーバス実績一覧に令和元年度からの利用者数が記載されている。</p>

	<p>②委員 質問</p> <p>「松原地区の利用者が減った理由はあるか。」</p> <p>⇒ (事務局 回答)</p> <p>元々、松原地区は病院や高齢者施設の入所者の利用が多く、コロナ禍で施設が外出を制限していることから利用者が激減した。</p>
	<p>③委員 質問</p> <p>「幹線系統計画の目標値も平成 27 年度の実績か。」</p> <p>⇒ (事務局 回答)</p> <p>そのとおりである。</p>
	<p>④委員 提案</p> <p>「幹線系統計画の生産性向上の取組に Google map での経路検索事業を追加してもよいのではないか。」</p> <p>⇒ (事務局 回答) 追加して修正する。</p>
	<p>4 リーバス路線の見直しについて 承認</p>
	<p>(1) 小来川森崎線の運行形態変更について 承認→質疑なし</p>
	<p>(2) 運転免許センター線の運行事業者変更について 承認→質疑なし</p>
	<p>(3) 「お買い物バス」について 意見多数の場合は逆回り導入で進める</p>
	<p>①委員 意見</p> <p>「これまでの利用者意見の半数以上が逆回りを希望しているのだから逆回りを導入したほうが良いのではないか。」</p>
	<p>②委員 意見</p> <p>「今回アンケートで改めて意見を聞いておきながら、逆回り希望が多い結果になったのに導入しないという説明はできないだろう。ただし、逆回り導入には新たな停留所設置やその他手続きの経費もかかるので、その部分も検討が必要。」</p> <p>⇒ (事務局 回答)</p> <p>逆回りを導入すると今の停留所と同じ数の新しい停留所が必要になる。路線変更等の手続きは運行事業者である関東事業者が行うので、詳しくは関東自動車から説明をお願いします。</p>
	<p>③委員 意見</p> <p>「今回の手続きは大きな変更ではないので煩雑ではない。しかし、新しい路線の定着には 3 年かかると言われており、現段階で結論を出すのは難しい。回り方を変えると現在利用している人が使えなくなることもあるので慎重に協議した方がよい。ただ、アンケートで逆回りに賛成の意見が多く、利用者にとって利便性が上がるのであれば変更してもよいのではないか。」</p>

	<p>④委員 質問</p> <p>「逆回りを設置すると新たに設置する停留所経費もかかるというがいくらかかるのか。」</p> <p>⇒（事務局 回答） 停留所新設の経費は 70 万円程度を見込んでいる。</p>
	<p>⑤委員 質問</p> <p>「アンケート期間が短すぎるのではないか。ルートが変わって乗らなくなった人も含め多くの人の意見を聞いた方がよい。」</p> <p>⇒（事務局 回答） 10 月に運行を変更しようとする場合、手続きなどに要する期間から逆算しアンケートの期限を 6 月 7 日とした。頻繁に利用している人の意見を重要視したいので、2 週間に 1 度は利用している人をターゲットとして実施している。</p>
	<p>⑤委員 意見</p> <p>「ルート新設して半年で変更を協議するのは早急過ぎるのではないか。個別調査などもっとデータが必要。この場で変更するしないを決めるのは危険ではないか。」</p>
	<p>⑥会長 発言</p> <p>「利用実態に即してアンケートで変更への賛成意見が多ければ変えたほうがよいだろう。もし変更して課題が出たらまた見直せばよいという柔軟な考え方もできる。皆様からの発言は貴重なご意見として、アンケート結果に応じて変更を進めていくということにしたい。」</p>
	<p>5 新型コロナウイルスワクチン接種促進事業について 承認</p>
	<p>6 その他意見等</p>
	<p>①委員 発言</p> <p>「ワクチン接種のタクシー助成事業はタクシー業界も助かっている。鹿沼市は他の自治体に先行して実施したため、事例として紹介している。」</p> <p>「運転免許返納に関してタクシー協会では運転経歴証明書の提示でタクシー料金 1 割引のサービスを実施している。ぜひ高齢者の事故防止の観点からもあわせて PR していただきたい。」</p>
	<p>②委員 発言</p> <p>「自動運転の実証実験の第 1 弾を茂木町で 6 月 6 日から実施する。試乗ができるのでぜひ体験してほしい。」</p>
	<p>7 閉会 以上</p>
配布資料	協議会資料（事前送付）
次回予定	令和 3 年 12 月
記録者	鈴木さくら
鹿沼市審議会等の会議の公開に関する要綱第 2 条に基づく審議会等の公開状況 (該当する審議会等以外の会議・打合せ等については記入不要)	
公開・非公開の別	公 開 ・ 非公開
	(公開の場合) 傍聴人数 2 人